

2017年1月7日  
 発行/日本共産党市議団地域版  
 自宅/市川市菅野2-14-14-206  
 Tel/fax 047-323-3640  
 携帯 090-6310-3294  
 shimizu@jcp-ichikawa.com  
 ブログ  
 http://jcp-shimizu.sblo.jp

日本共産党市議会議員  
**清水みな子**  
 あおぞらメール No.97



# 今年もがんばります 市長に予算要望書を提出



左から、桜井雅人、高坂進、廣田徳子、清水みな子、金子貞作各市議と佐藤副市長

12月22日午後、市川市長への予算要望書をまとめて佐藤副市長に手渡し懇談しました。市政アンケートに寄せられた要望や、議会で取り上げた項目など、67項目にまとめました。その実現にも頑張ります。

懇談のなかでは、保育 園の待機児童の解消や、私道へのカーブミラーの設置など話しをしました。要望の主な項目

**▽福祉部**

- ・介護保険料の見直しで料金を上げないこと。特養ホームは初年度より実施すること。
- ・病時・病後児保育を増やすこと。
- ・保育職員の処遇を改善すること。

**▽子ども政策部**

- ・こどもの貧困対策に向けて予算を確保し実態調査を行うこと。

設を増やすこと。

**▽道路交通部**

- ・私道でも舗装やカーブミラーの設置など安全対策に取り組むこと。

**▽街づくり部**

- ・「道の駅」指定管理を一度撤回し、市内産業、農業、市民の意見を聞く機会を作り、地域経済の活性化に資するよう再検討すること。
- ・武蔵野線新駅設置計画を見直し、すべての情報を知らせ意見を聞くこと。

**▽文化スポーツ部**

- ・市民談話室の廃止を撤回すること。

**▽経済部**

- ・商店を対象にしたリフォーム助成制度を作ること。

**▽清掃部**

- ・市民負担を増やす「3Mの有料化は検討から外すこと。そして有料化に頼らない減量資源化の方針を市民に示すこと。

**▽環境部**

- ・太陽光発電システムの1件当たりの助成額を増額すること。
- ・外環道路の騒音の保全目標は環境アセス段階の保全目標とし、専門部会の意見を尊重すること。

**▽学校教育部**

- ・小中学校の小人数学級の取り組みを推進する。また、学習支援員を増員すること。
- ・いじめに早期に気づき、克服するための取り組みを行うこと。

**▽企画部**

- ・保育園やデイサービスなど、次々と民営化する市政を改め、自治体の役割をしっかりと守ること。
- ・公営ギャンブル場外発売場設置にはきっぱりと反対声明をたすこと。

**▽市民部**

- ・個人情報完全に守られる裏付け・保証のないマイナンバー制度を廃止するよう国に求めること。

**▽生涯学習部**

- ・奨学資金のお知らせと申込書、記入例を全員に配布すること。入学準備金に関する援助支給の時期を早めること。
- ・中央図書館の開館時間を延長すること。
- ・公共施設のトイレを洋式化すること。

# 5力所目の病後児保育 市川南保育園に設置



市内に5力所目の病後児保育をする場所ができました。市川南保育園です。12月21日に市保育問題協議会の戸谷会長と、廣田市議と一緒に訪ねました。

市から、園内に病後児保育をつくることを了承してほしいという要請に、保護者は大変心配（病後児を預かる保育室をつくるために、

年長児、0歳児、1歳児の部屋が狭くなる、別の出入り口をつくらなければならぬなど）して、シンポジウムを開き、保護者アンケートなども行い、3者の話し合いをすすめてきました。

利用は登録制で、現在は園内で60人ほどの登録があるようですが、年明けから、地域の子どもの登録も始まります。

現在、小林医院、行徳クリニック、風の谷こども園、あじさい保育園の4力所で病後児保育を行っ

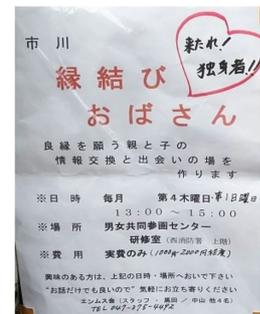
# 西部地域後援会が街頭宣伝



西部地域後援会は、一年から、月2回のスーパー前宣伝に取り組んでいます。国分のライフ前、中国分のヤオコー前、写真は北国

分のベルクス前です。自前の原稿も用意し、多い時には、10数人で横断幕にのぼり、プラカードを持ち、共産党をアピールしています。顔見知りには声をかけたりと頑張っています。

中国分で「縁結びおばさん」の活動



市川市は今年から、婚活事業を始めました。中国分に住む黒田さんたちも「縁結びおばさん」の活動をはじめました。会に登録、男女共同センターで集まりを持っていきます親御さんからの問い合わせもあるそうです。スタッフを募集中です。ご連絡ください。黒田さん（047137514492 エムス会）

## 無料法律相談

◎2月14日（火）  
担当 田村陽平弁護士  
◎3月14日（火）  
担当 藤森夏子弁護士  
午後2時から5時まで  
相談時間はひとり30分  
予約は清水または控え

## 《主な活動報告 12月》

### ☆12月10日 中国分・国府台地域で介護学習会

「介護保険制度がよく分からない」「保険料は取られているけれども使うときはどうしたらよいのか」など学習会をしてほしいという声があり学習会を企画。19人が参加しました。ケアマネ経験者から概要が話され、質問や参加者の体験談が語られました。

### ☆12月17日 革新懇12月集会

いま、話題の「日本会議の全貌—知られざる巨大組織の実態」の著者・依義文さん（子どもと教科書全国ネット21 事務局長）を講師に迎え、会場いっぱいの参加者でした。「日本会議」は安倍政権を支えてる団体で、各階層から役員が出ており、自民党の国会議員は全員加入しているということです。白熱した話に参加者一同、聞き入りました。

### ☆12月22日 市後援会の望年会

毎年恒例の市川市後援会の総会と望年会が開かれ100人以上が参加しました。



乾杯の挨拶は、昨年夏の参議院選挙で大奮闘した、浅野ふみ子さん。市川市在住で、3人の子どもたちと一緒に参加。元気いっぱい走り回っていました。あとから夫さんも合流。各議員ブロックの出し物で、私たちは、「日本国憲法前文」の群読と歌。また全員に、日本国憲法前文と自民党改憲草案の前文を配布しました。